

諮問第1号

令和2年3月26日

国分寺市長 井澤邦夫様

国分寺市子ども・子育て会議

会長 民秋言

## 答申書

令和2年1月17日付け諮問第1号により諮問された「国分寺市子ども・子育て支援事業計画（平成27年3月策定）の実施状況」について、国分寺市子ども・子育て会議設置条例（平成25年条例第55号）第3条の規定に基づき次のとおり答申する。

### 記

#### 1 平成30年度国分寺市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について

本会議は、国分寺市子ども・子育て会議設置条例（平成25年条例第55号）第3条（所掌事務）第4号の「国分寺市における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し、必要な事項及び当該施策の実施状況に係る事項」として、平成30年度国分寺市子ども・子育て支援事業計画（以下「計画」という。）の進捗状況を、市から提出された資料により確認した。

計画の実績では、教育・保育の量及び地域子ども子育て支援事業において、利用者支援事業をはじめ9つの事業において、計画に定める確保策のとおり又はそれを上回る実績となっており、概ね計画のとおり進捗してい

ると評価できる。達成状況が目標値を下回っている事業については、社会情勢の変化や利用ニーズを的確に把握しながら、その目標が達成されるように努められたい。

## 2 事業別評価について

平成30年度国分寺市子ども・子育て支援事業計画の実施状況結果を踏まえながら、各事業評価として特に要点となる事項について評価を行う。事業を推進するに当たっての参考とされたい。

放課後児童健全育成事業（以下「放課後児童クラブ」という。）については、子ども・子育て支援事業計画に沿って整備が行われ、狭隘状況解消に向けた取組が進んでいることが確認できる。しかしながら、学校の敷地外に設置されている民設民営の放課後児童クラブでは、学校の敷地内に設置されている公設の放課後児童クラブと比べ、放課後子どもプランによる外遊びの環境確保が困難な施設もある。既存の施設も含め、民設民営で運営することの強みを更に生かしていくとともに、外遊びの機会の確保のため、公園の活用や放課後子どもプランと連携するなど、より子どもが多様な体験や活動を行うことができるよう、その環境整備に努められたい。

一時預かり事業については、平成30年度実績では利用を希望する市民が利用できている状況が確認できる。しかしながら、潜在的に利用できていない市民がいることも想定され、また、次期子ども・子育て支援事業計画（以下「次期計画」という。）においても一定のニーズが予測されている。したがって、同事業については、次期計画に基づき、保育施設を新規に設置する事業者と調整を図り、利用を希望する市民が利用できるよう、より提供体制の確保に努められたい。

### 3 結びに

令和元年度の実績については、次年度に本会議において評価を行うこととなるが、同年度からは、本会議の答申（答申第2号）を踏まえて策定された次期計画に基づき各事業を実施していくこととなる。各事業の実施に当たっては、次期計画に基づくことはもちろんのこと、本答申書の内容も踏まえ、引き続き、その推進を図られたい。